



サクサ<6675>、ニューテック<6734>をTOBで子会社化



情報通信やセキュリティ機器の製造販売を手がけるサクサは、ストレージ製品を製造するニューテックを子会社化することで、クラウド連携など通信領域技術の補完や、映像・AI（人工知能）・ストレージを統合した新たなサービスの提供などの相乗効果を見込む。

併せて、サクサの幅広いネットワークや人材と、ニューテックの設計技術力・保守体制を融合させ、市場シェアの拡大やコスト効率化、技術承継を図る。

買付価格は1株につき2650円で、公表前営業日の終値1795円に対して47.63%のプレミアムを加えた。買付予定数は194万5663株で、下限は所有割合53.11%にあたる103万3300株。

買付代金は約51億5600万円。買付期間は2025年12月19日から2026年2月9日までの31営業日。決済の開始日は2026年2月17日。公開買付代理人はみずほ証券、復代理人は楽天証券。

ニューテックは賛同の意見を表明し、株主にTOBへの応募を推奨している。TOB成立後、同社の東証スタンダード市場への上場は廃止となる。

ニューテックは1982年に創業。2004年にジャスダック市場に上場し、2010年に大証JASDAQ市場に移行（2022年4月に東証スタンダード市場に移行）。